

福井県内におけるホソオチョウ *Sericus montela* Grayの採集記録

下野谷豊一*・梅村 信哉**

A collection record of *Sericus montela* Gray in Fukui Prefecture

Toyokazu SHIMONOYA* and Shinya UMEMURA**

(要旨) 福井県内で未記録だったホソオチョウについて、1984年6月30日に坂井市木部新保で採集された幼虫を飼育・羽化した成虫標本に基づき記録する。

キーワード：ホソオチョウ、福井県

ホソオチョウ *Sericus montela* Grayはアゲハチョウ科Papilionidaeウスバアゲハ亜科Parnassiinaeに属する小型のアゲハチョウであり、雌雄ともに発達した長い尾状突起を持つのが特徴である(白水, 2006)。本種は、朝鮮半島～中国、ロシア東部原産で、元来日本には生息していなかったが、1978年に東京都日野市で初めて確認された(藤井, 2002; 白水, 2006; 多紀, 2008)。その後、関東地方へ分布を拡げ、これまでに山梨県や神奈川県、栃木県、埼玉県などの関東地方の各県、京都府や大阪府、兵庫県、奈良県、滋賀県など近畿地方の府県のほか、岐阜県、山口県、岡山県、福岡県でも記録されている(藤井, 2002; 国立環境研究所, 2025a)。

福井県では、これまでにホソオチョウは記録されていなかったが(下野谷・浅野, 1998; 福井昆虫研究会幹事会, 2008)、第一著者の下野谷が過去に県内で本種の幼虫を採集・飼育し、羽化した成虫の標本が残されているので、下記のとおり報告しておく。

ホソオチョウ *Sericus montela* Gray

坂井市木部新保(九頭竜川右岸河川敷), 2♂2♀, 30-VI-1984, 下野谷豊一採集(幼虫)・飼育, 福井市自然史博物館保存(FCMNH-JI39079~39082 図1)

本種は飛翔力が弱く、移動性もほとんどないと考えられることから、国内での分布拡大は、ほとんどが人為的なものと考えられている(藤井, 2002; 白水, 2006)。県内で確認された個体も、人為的な放蝶により持ち込まれたものであろう。最近では、アカボシゴマダラ *Hestina assimilis*が全国的に分布を拡大しており、県内でも2024年に大野市内で初記録されたが(梅村・



図1. 福井県内で採集された幼虫の飼育により羽化したホソオチョウ♂個体
(坂井市木部新保(九頭竜川右岸河川敷), 1984-VI-30, 下野谷豊一採集(幼虫)・飼育, 福井市自然史博物館保存(FCMNH-JI-39081))

村上, 2025)、本種の国内への導入も意図的な放蝶によるものと考えられている(多紀, 2008; 国立環境研究所, 2025b)。

ホソオチョウは、同じく幼虫がウマノスズクサ *Aristolochia debilis*を食草とするジャコウアゲハ *Byasa alcinous* (Klug) と、アカボシゴマダラは、同じく幼虫がエノキ *Celtis sinensis*を食草とするゴマダラチョウ *H. japonica* (C. & R. Felder)、オオムラサキ *Sasakia charonda* (Hewitson)、テングチョウ *Libythea lepita* Mooreと競合する可能性が指摘されている(藤井, 2002; 多紀, 2008; 国立環境研究所, 2025a, b)。これらの種に限らず、外来昆虫の持ち込みの増加が問題となっており、放蝶など、外来昆虫の安易な持ち込みは厳に慎まなくてはならない。

* 福井市自然史博物館友の会 〒918-8006 福井市足羽上町147(友の会事務局)
Friends Membership of Fukui City Museum of Natural History, 147 Asuwakami, Fukui City, Fukui 918-8006, Japan

** 福井市自然史博物館 〒918-8006 福井市足羽上町147
Fukui City Museum of Natural History, 147 Asuwakami, Fukui City, Fukui 918-8006, Japan

引用文献

- 藤井 恒, 2002, ホソオチョウ～人為的な持ち込みと放蝶で分布拡大?～. 日本生態学会編, 外来種ハンドブック, 地人書館, P157.
- 福井昆虫研究会幹事会編, 2008, 「福井県昆虫目録(第2版)」追補訂正目録. 福井虫報, (39), 57-101.
- 国立環境研究所, 2025a, 侵入生物データベース ホソオチョウ. <https://www.nies.go.jp/biodiversity/invasive/DB/detail/60350.html> (2025年10月31日閲覧)
- 国立環境研究所, 2025b, 侵入生物データベース アカボシゴマダラ. <https://www.nies.go.jp/biodiversity/invasive/DB/detail/60400.html> (2025年10月31日閲覧)
- 下野谷豊一・浅野裕治, 1998, チョウ目 LEPIDOPTERA. 福井県自然環境保全調査研究会昆虫部会編, 福井県昆虫目録(第2版), pp.441-556.
- 白水 隆, 2006, 日本産蝶類標準図鑑. 学研教育出版, 336p.
- 多紀保彦監修, 2008, 日本の外来生物. 平凡社, 479p.
- 梅村信哉・村上充伯, 2025, 福井県大野市におけるアカボシゴマダラの撮影記録. *Ciconia*, **28**, 109-110.

A collection record of *Sericinus montela* Gray in Fukui Prefecture

Toyokazu SHIMONOYA & Shinya UMEMURA

Abstract

Sericinus montela Gray, previously unrecorded in Fukui Prefecture, was recorded based on an adult specimens reared and emerged from a larva collected at Kibeshinbo, Sakai City, Fukui Prefecture on June 30, 1984.

Key words

Sericinus montela Gray, Fukui Prefecture